

グルメジャーナル12月号別冊
スパ&トリートメント

Number 25
2007.December

12

定価840円

SPA & TREATMENT

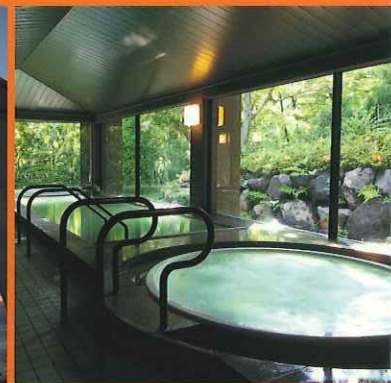
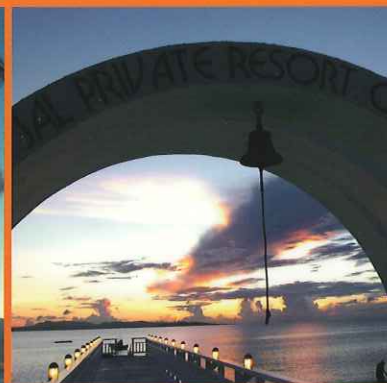
美と健康を追求する
すべての人へ



■ 特別企画

JALプライベートリゾートオクマ

アジアンモダンを 更に進化



■ 編集企画

「危機管理」を見直せ

NEW OPEN HOTEL&SPA
永久保存版 スパドリンクス



- 1 豊富な湯量を誇る湯殿「湯河原のお湯」
- 2 ZEN STYLE SPA ichirinのトリートメントルーム
- 3 海石榴の懐石を気軽に楽しめる食事処「懐石 太郎庵」
- 4 スパに足を踏み入れるとオリジナルの世界への誘われる
- 5 料亭旅館自慢の懐石料理
- 6 太郎庵エントランス
- 7 中庭を臨む客室



大自然に囲まれた「懐石海石榴」外観

New Open.2 懐石 海石榴

格式高い料亭旅館に「禅・輪・波動」を感じるスパ誕生

古くから各界の著名人にも親しまれる高級料亭旅館「懐石 海石榴」(つばき)が、50代を中心とするこれまでの宿泊客に加え、海石榴の名に敷居の高さを感じていた若い世代にも宿を利用してもらいたいと、2007年10月15日、「ZEN STYLE SPA ichirin(ぜんすたいる すば いちりん)」をオープン。スパの誕生をきっかけに、若い世代の取り込みを図る。

万葉の昔から、豊富な湯量とやわらかい泉質で愛でられる名湯・湯河原では、早春には紅い山椿、淡紅色の乙女椿などが満開となり、温泉郷中央に位置する万葉公園や山手にたえず暮らす人々の旅情を慰める可憐な椿が至る所に見られる。この地に縁の深い「椿」にちなんで屋号をつけたというのが湯河原の料亭旅館「懐石海石榴」である。

館内本館の客室は二段池の池庭に面し、窓から箱根外輪山の山並みを臨み、「袖隠」「白玉」「藻汐」「歌枕」など椿の花の種類を名付けた数寄屋料亭風の和室は、お茶室の意匠、雲間気を取り入れ、床の間には京都大徳寺の塔頭の1つである如意庵の立花大亀老師の墨蹟、信楽、青磁など花入れには、季節の野花が生けられている。さらに貴賓室・迎賓館は本館よりさらに奥まった溪谷沿いの



贅沢な空間を独占できる豪華な客室

1千坪の敷地内に5室用意されているという華やかさ。

豊富な湯量を誇る温泉は、無色透明、やわらかい泉質で有名な弱塩泉。伊豆石に縁取られた広い浴槽のある大浴場のからは庭園の眺望を楽しめる他、庭園に自然石の露天風呂がある。食事は、月替わりの懐石料理。「西行楼」・「半部」・「菊慈童」といった、季節ごとの能の演目を模した京指物で飾りつけた先付から全13品。季節を表現する柄や形に盛り付けられるという具合に、客室をはじめ、温泉、食事、サービス等、すべてにおいて顧客満足度が高い海石榴のモットーは、お客様を自宅にお招きする気持ちで迎え入れること。この極上のもてなしの宿が、2007年10月「ZEN STYLE SPA ichirin(ぜんすたいる すば いちりん)」をオープンした。



季節になると椿の花賀咲き誇る庭園

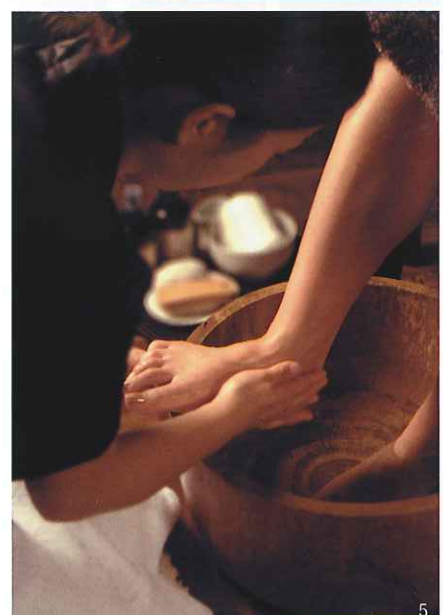
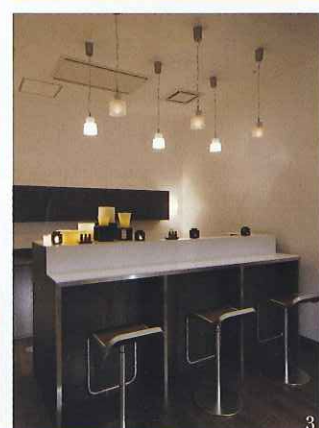
花のイメージと美しい女性のイメージをテーマにしたZEN STYLE SPA ichirin

館内の客室すべてに椿の名前をつけている宿のイメージにあわせながらも、スパブランドとしても独立したものにしたいという想いや、施術にあるシロダラの「輪」、女性の美しさ「凜」等からイメージした言葉は「りん」、そんな言葉のつながりから名づけられたスパの名は「ZEN STYLE SPA ichirin(ぜんすたいる すば いちりん)」。従来の宿泊客層である50代はもちろん、若年層もターゲットとしている。

メニューは、フェイシャル、ボディトリートメント、ボディケア、シグネチャーハンド、スカルプといった好みのオプションを加えることが可能。お客様のコンディションに合わせてトリートメントメニューをカスタマイズするためベースメニューと施術時間を選ぶスパエクスペリエンス、ボディ・フェイシャル等好みのコースを選ぶスパ・アラカルト、他のメニューと組み合わせるオプションメニュー等があり、お客様の好みに応じた私だけのオリジナル体験を提供する。

老舗ブランドカリタを採用

スパで提供する施術には、「グロイバルビューティー」を美学の原点とするエステティックの老舗ブランドカリタを採用。肌自身が持っている美し



- 1 ダブルトリートメントルーム
- 2 「海石榴シロダラ」で心身ともにリラックス
- 3 ドリンクを飲みながらくつろぎの時間を
- 4 香りでもリラックス効果を味わう
- 5 旅の疲れも癒すフットトリートメント
- 6 オリジナルの「GREEN TEA ボディスクラブ」
- 7 フットバスに使用するオリジナル製品
- 8 緑の安らぎの中でのトリートメント

さを引き出し、磨き上げることを基本に、それぞれのお客様に合わせたグローバルな美の完成を目指す。

また、屋号縁の椿にちなみツバキオイルを使用したシグネチャートリートメント「海石榴オイルシロダラ」では、ボディトリートメントで深いリラクゼーションへと誘った後で、アーユルヴェーダの施術シロダラを受けることができる。ブレンドされたツバキオイルを額に受ければ、精神を解き放ち本来の自分自身に戻れるという。さらに、「海石榴オイルスカルプ」では、温められたツバキオイルを使用したスカルプトリートメントで頭皮全体をほぐし、緊張感を取り除き、心地よいリラクゼーションへと導くなど、ichirinならではの魅力的なオリジナルメニューも取り揃えている。

の考えと心身を健康にするスパを融合させた施術を展開するため、ウェルカムティーに甘めのジンジャーティーを飲み、香りを楽しみながら精神を落ち着け、さらに心を整えるという座禅のメソッドを取り入れたZENリチュアルから施術へと移っていく。ハーモニックエクスペリエンスで、シンキングボール（瞑想輪）の厳かな響き、重なり合う倍音とゆらぎの周波数が体全体を包み込み脳に働きかけ共鳴しあうことで美しい調和を取り戻し、セラピストの手から伝わる温かなエネルギーと気の流れにそった心地よいストロークは全身の緊張をゆつくりと解き放つ。そして施術終了後にはBody（身体）、Mind（心）、Spirit（精神）を自分本来のウェルネスバランスへと導くという。

湯河原の自然に抱かれた料亭旅館で、禅の精神とスパの施術が一体となるトリートメント。ここにまた内と外の美しさを導き出す極上のスパが誕生した。

「禅・輪・波動」を感じるトリートメント

ichirinでは、心を整えるという「禅」

施設概要
 海石榴
 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上776
 TEL: 0465-63-3333
 FAX: 0465-63-6640
 http://www.tubaki.net
 アクセス: JR東海道線湯河原駅よりタクシー7分

主なスパメニュー
【スパエクスペリエンス】
 (カウンセリングの時間は別)
 2時間 ¥30,000円/
 3時間 ¥45,000円/
 6時間 ¥90,000円

【スパ・アラ・カルト】
 ■CARITA フェイシャル 90分/25,500
 (モイスターライジング/
 センシティブスキンケア/エイジングケア)
 ■バランシングボディ 90分/25,500
 ■GREEN TEA ボディケア
 (スクラブ/ラップ) 90分/25,500
 ■シグネチャートリートメント
 (海石榴オイルシロダラ) 90分/25,500
 ■フットリフレ 60分/18,500

【オプション】
 ミニパック、ミニフット、ミニハンド、
 海石榴オイルスカルプ

社長の「コメント」

「聚楽第」「常盤第」「源氏別館」「桃山第」の4つの棟から構成される山翠楼は、客室はもちろん、料理自慢で有名である。山翠楼の懐石料理は、旬の食材と、自家製ゆばによる一品だしの懐石料理は旬の食材を活かした月替わりで、贅を極めた味を堪能できる。

また、見上げれば箱根の連山、眼下には山懐に抱かれた湯河原温泉郷の雄大な自然を360度満喫できる展望露天風呂「大空」を新設。無色透明の温泉は、自家源泉から湯を引き、温度を調整、伊豆石の大浴場と、庭に自然石の露天風呂があり、四季折々の自然が織り成す雄大な景色を眺めながらとっておきの時間を満喫できる。

さらに、プライベートを重視していただこうと、聚楽第に6室、桃山第に2室、露天風呂付客室を、桃山第に2室、聚楽第に6室、露天風呂付の部屋を新設。誰にも邪魔されることなく、好きな時に好きなだけ、露天風呂を楽しめる。

ゆば懐石 山翠楼 湯河原の山々を一望できる 天空の露天風呂で極上のくつろぎを



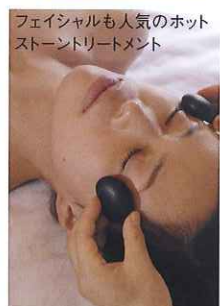
大自然を見渡す山水楼の湯殿



大自然の空気にふれながら温泉を楽しむ



落ちついた雲田気の客室



フェイシャルも人気のホットストーントリートメント



まどろみスパ「SUI」で極上のひとときを



施設概要

「madoromi SPA SUI」

主なスパメニュー

【YOMOGIボディケア】
 各18,900円/90分
 【フェイシャル】
 15,750円/60分～

「大人だけに許されるまどろみのひとときを」
 「madoromi SPA SUI」
 オープン

極上のリラクゼーションを提供するため、平成19年11月1日、「madoromi SPA SUI(スイ)」がOPEN。
 「SUI(すい)」は水(ス)・翠(緑)・

睡(眠る)の3つの「すい」からとっており、空間演出には水を活用したゆらぎや音、翠のイメージでパワーストーンの翡翠を使って心の調和を取るメディテーションを行ない、さらにテーマとなっている「水」のイメージから「SUI」では、浮遊感を感じていただくストレッチを用意。その後トリートメントの施術が始まる。

「SUI」のトリートメントは、WATSU(water status)の要素を取り入れたヘッドフローティングで始まる

「SUI・リチュアル」で、心地よい浮揚感を味わったあと森羅万象をつかさどるパワーストーンの「翡翠」をグリーンオーラを放つ胸部にのせ、木々の清らかな水、無垢な空気のエネルギーを吸収させることで心・身体・気を本来のウェルネスバランスへと導く。

おすすめの施術メニューは、蓬蒸し、スクラブ、ラップ等を行なう蓬コース。桂皮や蓬、みかんの皮、しょうが、うこん等東洋のハーブの蒸気を体内に

送りこむ蓬蒸しが、女性の内臓に働きかけ、更年期障害や生理不順などで悩む人におすすめだ。また、フェイシャルではホット&コールドストーンを使用したフェイシャルを用意して血行を促進しながらの心地よい施術をご用意、お客様が愉しみながらくつろげる新しいオリジナルメニューを提供する。「madoromi SPA SUI」はスピリチュアルな「睡」のための特別な空間。大人だけに許されるまどろみのひとときを提供する。

伝統と格式を継承しつつも、時代のニーズを取り入れ、常にお客様に愛される宿でいたいと思っています。

以前は地元湯河原のエステティックサロンと提携し、お客様からご要望があればエステサービスを行なっていました。が、今年から宿オリジナルのスパを作ろうと考えようになり、海石榴と山翠楼という宿を運営する中で、どちらも客層が違いますからそれぞれの宿らしいスパを作ろうと考えました。以前は、時間や客室があればエステサービスができるといふスタンスでしたが、お客様のニーズなども考慮し、宿の中にスパを創ることにしました。旅館で温泉に入り、食事をしてくつろぐという滞在時間の過ごし方の一環としてスパが求められているということだと思っています。

スパを新設したことは今後、新規顧客の獲得に向けても有効だと思えますし、「海石榴」という名前にもこれまでは数居の高さを感じておられた30代位のお客様などに「スパがあるなら行ってみたい」と、気軽に越え頂けるきっかけになればと思っています。そのためには、スパの新設に加え、当宿自慢の懐石料理も、アンチエイジングやデトックスといった健康志向の要素を今以上に加えたメニュー等も検討するつもりです。